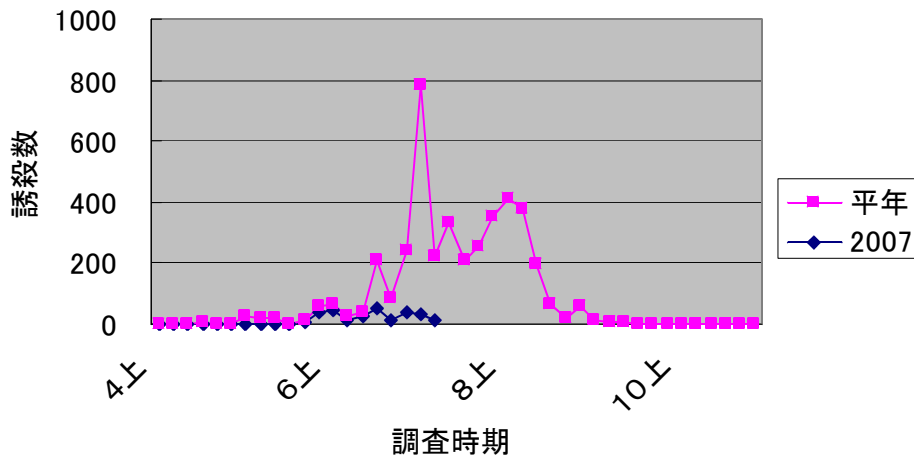


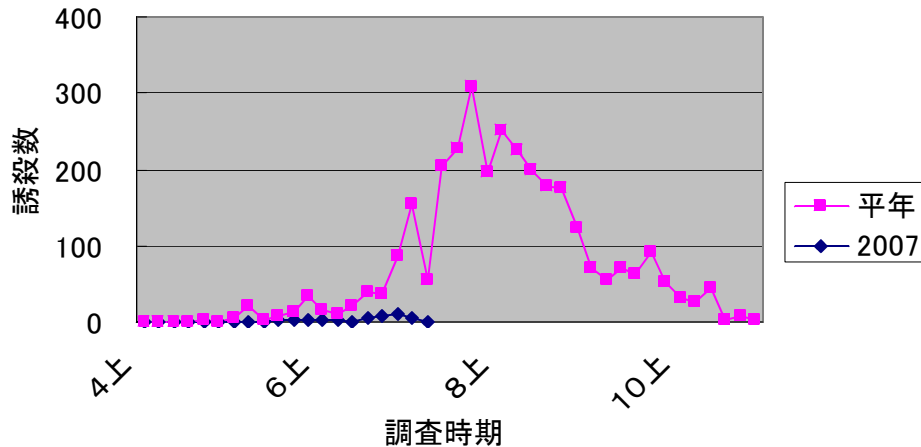
果樹カメムシ類発生量調査

発表日：平成19年7月27日
調査地点：島根県出雲市芦渡町

概況：現在のところ、発生量は少なく推移しています。また、同様の調査を出雲市古志町および益田市で行っていますが、同様の傾向です。本年はスギ・ヒノキの花粉の飛散が平年並みで、チャバネアオカメムシの餌である毬果が平年並みと推測されるため、圃場への飛来時期は平年並みと予想されます。現在のところ、果樹カメムシ類による被害果は確認していません。



チャバネアオカメムシのフェロモントラップにおける誘殺数



予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数

参考：フェロモントラップによるカメムシ調査は、チャバネアオカメムシのみをフェロモントラップによって誘引し誘殺頭数を数える調査です。予察灯による調査は、水銀灯に集まるカメムシ（チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ）を数える調査です。

